

雪むけの雑木林の

3
4

雪むけの雑木林の

木の光

日向の光

白く咲くのは一輪草

白く咲くのは一輪草

この春先の喜びを

この春先の喜びを

みんがは心にもつていま

みんがは心にもつていま

こころが育った私たちの

こころが育った私たち

こころは田沢小学校

みんがの田沢小学校

奥深く

奥深く
連なる山

奥深く
連なる山

深緑

深緑
洗く山

深緑
洗く山

遠く鳴くのは山鳥たち

遠く鳴くのは山鳥たち

この赤文の静けさを

この静けさを

みんがは心にもつていま

みんがは心にもつていま

こころが育った私たちの

こころは田沢小学校

すきとおる水

すきとおる水

谷の川

谷の川

山原に香うは百合の花

山原に香うは百合の花

この清らかな気高さを

みんなは心にのべている。

22で六月、たねをちの

22は田沢小学校

2月18日

()

写し付の御本社の日なまりに

咲くは、菊咲一輪草。

さう、来たるは、まきいさ。

さくらのほ、心のもつ、いさ。

さくらのほ、心のもつ、いさ。

さくらは、田沢小石枝。

奥深く 続く

中洲のうきは、小鳥をち。

さう、限りなく静けさを。

さくらのほ、心のもつ、いさ。

さくらのほ、心のもつ、いさ。

さくらは、田沢小石枝。

溢れる

さうとみえる水の、谷川の。

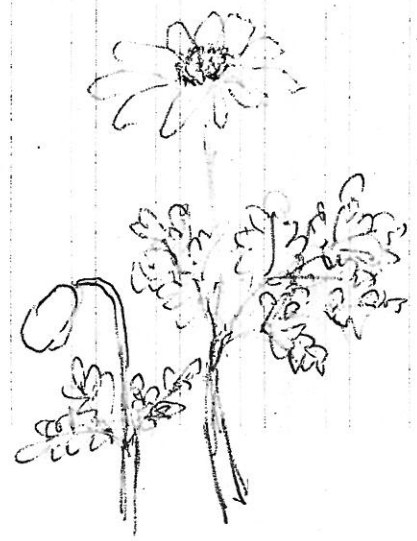
岸に、毎日は、百合の花。

さう、清らかなる気高さを。

さくらのほ、心のもつ、いさ。

さくらのほ、心のもつ、いさ。

さくらは、田沢小石枝。



2月16日
2月17日

雪どけの雑木林の日たまりに

咲くは 菊咲一輪草。

この晴れやかな喜びを。

みんねは心にもっている。

ともし ありとあり

このは 田沢小学校。

奥深く 鏡くみりの山々の

中ぞ 鳴くかは 小鳥のささ。

この隙り 静けさを

みんねは心にもっている。

ともし ありとあり

このは 田沢小学校。

すきとおる水の溢れる谷川の

山原に 匂うは 百合の花

この 清らかな 気高さを

みんねは心にもっている。

ともし ありとあり

このは 田沢小学校。

嵐すき

嵐すき

嵐すき

やがて 晴れ 深みどり

この隙り 静けさを

みんねは心にもっている。

ともし ありとあり

このは 田沢小学校。

すきとおる水の溢れる谷川の

山原に 匂うは 百合の花

この 清らかな 気高さを

みんねは心にもっている。

ともし ありとあり

このは 田沢小学校。

2月20日

雪のけの 雑木林の日をかりに
咲くは、蘭咲一輪草

この時れがかな喜ぶを

みんを心にもこころいる、

（こころ）
まじは せんが 新在ちの

こころは 田沢小学校

嵐する 遠の山々 雲行けば

岩はのよく 深みはり

この限りなつ 根強さを

みんを心にもこころいる

（こころ）
まじは せんが 新在ちの

こころは 田沢小学校

すきとある 水が溢れる 谷川の

山岸に白うは百合の花

この時れがかな喜ぶを

みんを心にもこころいる、

（こころ）
まじは せんが 新在ちの

こころは 田沢小学校

雪どけの雑木林の日を暮りに

咲くは菊咲一輪草

この晴れやかな喜びを

みんななほ心にもうっている

こうして遊んだ私たちの

こゝは田沢小学校

南風 吹き渡る 麓の山

雨風にかすむ山々雪を行けば

山嶺はいよいよ深みどり

この限りない根強さを

みんなは心にもうっている

こうしてはみんな私たちの

こゝは田沢小学校

うきとふる水の溢れる谷川の

山岸に匂うは百合の花

この清らかな高さ

みんなは心にもうっている

こうして去月つた私たちの

こゝは田沢小学校

雨風にかすむ山々雪を行けば
雨風にかすむ山々雪を行けば

麓の山 吹き渡る 深みどり

この限りない根強さを

山嶺

深緑

二月五日

田沢小学校校歌 (安未)

雪^{ユキ}ヒケ^ノの^ミ雑^{ソウ}木^キ林^{リン}の^ニ日^ヒだ^マり^ニに
咲^サく^ハは^ハ菊^{キク}咲^サ一^{イツ}輪^{リン}草^{ソウ}下^カ。

この晴^ハれ^ハや^ハかな^ハ喜^{ヨロコ}び^コを^シ。

みんなは心^{ココロ}に^ニも^モっ^ッて^テい^イる^ル。

こうして遊^{アソ}んだ^ダ私^{ワタシ}たち^チの^ノ。

こゝは田沢小学校。

雨^{アメ}風^{カゼ}は^ハ山^{ヤマ}の^ノ雲^{クモ}を^フ去^サり^リ 日^ヒか^カま^マせ^セば^バ
山^{ヤマ}車^{クルマ}行^イけ^ケは^ハ。

山^{ヤマ}嶺^{ミネ}は^ハい^イよ^ヨい^イよ^ヨ深^{フカ}み^ミど^ドり^リ。

この限^ハり^リな^ナい^イ根^ネ強^{ツヨ}さ^サを^シ。

みんなは心^{ココロ}に^ニも^モっ^ッて^テい^イる^ル。

こうして学^{マナ}んだ^ダ私^{ワタシ}たち^チの^ノ。

こゝは田沢小学校。

す^スま^マと^トあ^アる^ル水^{ミヅ}の^ノ溢^{あふ}れ^レる^ル谷^{やま}川^{がわ}の^ノ。

山^{ヤマ}岸^しに^ニ匂^{にお}う^ウは^ハ百^{ひゃく}合^がの^ノ花^{はな}。

この清^{きよ}ら^らかな^な気^け息^{いき}を^をか^かえ^えを^を。

みんなは心^{ココロ}に^ニも^モっ^ッて^テい^イる^ル。

こうして六^む月^{げつ}つた^た私^わたち^ちの^の。

こゝは田沢小学校。

田沢小学校 校歌 (案)

雪^{ゆき}どけの雑^{ぞうき}木^{ぼく}林^{りん}の日^ひだまりに
咲^さくは菊^{きく}咲^さ一^{いつ}輪^{りん}草^{そう}。

この晴^はれやかな喜^{よろこ}びを。

みんなは心^{こころ}にもっている。

ころして遊^{あそ}んだ私^{わたし}たち。

こころは田沢小学校。

雨^{あめ}風^{かぜ}の山^{やま}も雲^{くも}去^さり日^ひがさせば、

峰^{みね}はいよいよ深^{ふか}みどり。

このゆきあがる根^ね強^{つよ}さを、

みんなは心^{こころ}にもっている。

ころして学^{まな}んだ私^{わたし}たちの。

こころは田沢小学校。

すきとおる水^{みづ}のあれる谷^や川の。

岸^{きし}にはおらば百^{ひゃく}合^{ごう}の花^{はな}。

この清^{きよ}らかな気^け高^{たか}さを

みんなは心^{こころ}にもっている。

ころして育^{そだ}った私^{わたし}たちの。

こころは田沢小学校。

2月25日、最終校了。